

関市文化財講演会

仏像の見方

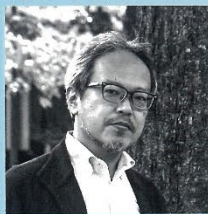
～関市の仏像を中心に～

平安時代の
仏像が



重要文化財 木造菩薩坐像 2軀（臨川寺蔵・岐阜県博物館寄託）

講師 奥健夫さん



仏像についての理解を深め、その魅力をより味わうために、
仏像の基本的な事柄を、
関市内にのこる作例を中心に解説します。

講師プロフィール

武蔵野美術大学 美学美術史研究室教授、元文化庁文化財鑑査官
専門は美術史（日本彫刻史）

令和7年3月23日（日）

時間 午後1時30分～3時30分

会場 アピセ・関 多目的ホール（関市平和通7丁目5-1）

定員 200人（事前申込制・先着順）

参加費 無料

参加方法 3月3日（月）午前8時30分から、
電話または申込みフォームで受付します。

（☎0575-45-0500／月～金曜日8:30～17:15）

※この講演会は、令和6年10月26日に中止となった「文化財講演会」「生涯学習いきいきコース 関市アカデミック講座」を、延期して開催するものです。

申込みフォーム
会場案内



主催 関市文化財活用事業実行委員会

（事務局 関市協働推進部文化課 文化財保護センター ☎0575-45-0500）

関市にあることを知っていますか？